

【知事表彰受賞事業】

美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ／後夜祭

取組に至る背景・事業の目的

長和町では、町村境や自然遊歩道を活用したロングトレイル「霧ヶ峰・美ヶ原中央分水嶺トレイル」事業を平成20年度から推進してきた。26年度は、トレイルの商業的利活用と地域住民との一体化の形成、ペンションの稼働率向上等を目的に、下記の取組みによって他の大会との差別化と応援者等のホスピタリティの向上を図り、集客と観光振興につなげていく。

- ① 例年の8月末開催から7月上旬開催とし、繁忙期を避けた安全な大会運営を目指す。
- ② 後夜祭を開催し、連泊へつなぐ。
- ③ 繁忙期を避け、地元住民の参加を促す。

事業内容

長和町が有する自然を利活用したトレイルラン大会は、4回目を迎え大会の認知度も高く、大会自体の難易度も上級者から初級者までのコース設定となっている。

加えて、今回から開催時期を7月に移動して大会終了後に『後夜祭』を実施し、バーベキューパーティーや花火大会等の演出を行った。

これらの取組みにより、一層の集客とより多くの地元住民の参加・協働を図った。



【トレイルラン競技の様子】

事業効果

- ① 回を重ねるごとに出場者数が増加。  
第3回大会出場者数：1,160名  
今大会出場者数：1,301名
- ② 宿泊数の減少が懸念されたが、前年とほぼ同数が宿泊する。  
第3回大会宿泊数：985件  
今大会宿泊数：946件
- ③ 夏の繁忙期を避け開催時期をずらしたことで後夜祭を開催したことにより、より多くの地元住民の参加・協働を実現できた。

工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

国内でもトップクラスの大会として人気を得られ、後夜祭も好評であった。

この状況を維持できるように、コース設定や後夜祭等のイベント内容を更に見直し、より多くのランナーや応援者に楽しめる大会として継続していきたい。

また、大会翌日のホスピタリティも向上させ、長和町や周辺の観光にもつなげていきたい。

【選定のポイント】地元住民の参加により地域の一体感が高まるとともに、競技参加者と地域住民との交流促進が図られた。今年度から後夜祭を開催しランナーを中心としたお客様へのおもてなしを行い連泊につなげており、今後の誘客も期待される。

団体名	美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ 大会実行委員会（長和町）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0268-68-0006 信州・長和町観光協会	事業費	4,134,201円
メールアドレス	info@nagawa.info	支援金額	1,114,000円